

「住まう喜びを感じるまち 南魚沼市」を考える

多世代の市民全員が輝き 健康で快適に暮らせ 若者の期待に応えられるまち

【問合せ・申込み】 U&Iときめき課 ☎773-6659

南魚沼市で輝くひと（第12回） 木村和也^{かずや}さん

今回は、東京で勤めた後に、早川地区にUターンされた木村和也さんにお話を伺いました。

Q. お仕事は何をされていますか。

A. フリーペーパー「山歩^{さんぽ}みち」の制作にかかる記事執筆などの編集を行うほか、稲作が中心の農業をしています。また、南魚沼市トレーニングセンターで月1回程度ボルダリング講座をしています。（ボルダリング講座の問合せ☎783-3290）



Q. Uターンをして感じた魅力はありますか。

A. 高速道路や新幹線があり、交通の利便性が高いことです。加えて、東京と違い夏が涼しいという魅力もあります。これらの魅力を、住んでいる人が実感することが何より大事だと感じています。

Q. 大切にしていることはありますか。

A. 信頼です。毎年、都会から参加者を受け入れ、田植えと稲刈り体験を開催し、農業の大変さや感動を実感してもらうことで一人ひとりと深くつながることができます。そうやって築いた信頼関係があるからこそ、「あなたのところでお米を買いたい」という思いに結びつきますし、必ず次世代につながっていくと感じます。



Q. 子どもたちにどんなことを受け継ぎたいですか。

A. 体験のなかで物事を観察、実施し、その結果が失敗でも成功でも、次の挑戦に必ずフィードバックすることです。

Q. 今後の夢は何ですか。

A. ボルダリングを通じてクライミングや登山の文化をこの地域に根付かせ、発展させたいです。ボルダリング講座は初心者対象です。一度体験すれば、必ず世界が変わります。こうした活動を通し、若い世代がどんどんいいものに発展させていってほしいです。

ふるさと納税返礼品の返礼率を見直します

現在の寄付額での申込受付は、10月31日(水)までとし、11月1日(木)からポータルサイト（ふるさとチョイス、さとふる）での寄付受付を一旦停止いたします。見直し後の新たな寄付額の設定に関するポータルサイトの更新には、相当期間を要する見込みです。再開日時は、改めてお知らせします。

若者まちづくり会議「キッズバージョン」を開催しました

9月22日(出)に、若者まちづくり会議「キッズバージョン」を開催しました。「将来、南魚沼をどんなまちにしたいか」をテーマに、市内の小学6年生6人が参加して、ワークショップを行いました。

10月21日(日)と11月4日(日)に開催予定の若者まちづくり会議（40歳以下）で子どもたちの意見を参考にして、子どもたちが考える将来の実現のために活動していきます。

